

第25回ポリマー材料フォーラム

参加募集

主 題=基礎から材料へのシームレスな展開
会 期=11月10日(木)~11日(金)
会 場=名古屋国際会議場
(名古屋市中熱田区熱田西町1-1 052-683-7711)

予約登録締切

9月30日(金) [以降は当日申込]

<http://main.spsj.or.jp/pmf.html>

新企画「ポリマーカレッジ(11月9日開催)」<http://main.spsj.or.jp/pmc.html> と連携して開催。

＜趣旨＞経済状況がまだまだ不安定な中、グローバルな競争の中で日本の産業が成長・発展していくためには、基幹産業である製造業における技術革新が鍵であり、それを支える基盤として高分子材料は、自動車、航空機、エレクトロニクス、先端医療など様々な分野で益々重要な役割を担っています。そのような日本の高分子材料技術をさらに一段と発展させるためには、基礎研究と応用研究の相互乗り入れと理解が必要不可欠であると考えます。

このような環境下、2016年の材料フォーラムは、高分子夏季大学を引き継いだポリマーカレッジと連結した形で開催されます。ポリマーカレッジが基礎的な部分、材料フォーラムがより応用的な部分に焦点を当てたものとなり、材料フォーラムでは“基礎から材料へのシームレスな展開”と題して、「環境・ライフサイエンス材料」、「電気・光・情報・エネルギー関連材料」、「高性能・高機能材料」、「ポリマー材料の設計・合成・加工・解析」の分野にて第一線でご活躍の方々からのご講演や研究成果の発表をいただき、産官学の研究者/技術者に交流の場を提供します。多くの皆様のご参加および成果の発表をお願い致します。各分野の動向を32件の招待講演でレビューしていただき、同時に研究発表(ポスター発表のみ、165件)の場も設けます。

主 催 高分子学会

協 賛 (予定)印刷インキ工業会 映像情報メディア学会 塩ビ工業・環境協会 塩ビ食品衛生協議会 応用物理学会 化学工業会 強化プラスチック協会 合成ゴム工業会 色材協会 自動車技術会 情報処理学会 シリコン工業会 石油化学工業協会 繊維学会 全日本プラスチック製品工業連合会 電気化学会 電子情報通信学会 日本印刷学会 日本ABS樹脂工業会 日本応用磁気学会 日本化学会 日本化学繊維協会 日本工業技術振興協会 日本合成樹脂技術協会 日本ゴム協会 日本ゴム工業会 日本材料学会 日本接着学会 日本接着剤工業会 日本塗装技術協会 日本塗料工業会 日本プラスチック工業連盟 日本レオロジー学会 表面技術協会 フィラー研究会 プラスチック循環利用協会 POF コンソーシアム 有機エレクトロニクス材料研究会 ラドテック研究会

日 時 平成28年11月10日(木)~11日(金)

会 場 名古屋国際会議場

(名古屋市中熱田区熱田西町1-1 電話 052-683-7711)

講 演 : 4F レセプションホール

ポスター : 1F イベントホール

開催方針

- 1) 研究発表(ポスター)では、メーカー、ユーザーならびに大学、研究機関で活躍している研究者、技術者によるポスターでの発表のみならず、新製品・新技術のPRの場としてサンプル・新製品を展示します。
- 2) 研究発表のポスター掲示時間は、
10日: 10:00~17:00
11日: 9:30~16:30 です。
- 3) ポスター掲示時間420分のうち、プレゼンテーションタイムは60分です。さらに発表および討論をより活発にする目的で、コメントータが研究発表のブース[1ブース当り、10分間(説明7分、質疑応答3分)]を順次訪ね、発表者と参加者との交流を促す時間があります。
- 4) 10日に、参加者全員の交流と懇親を目的としてミキサー(17:15~19:00 参加費無料:自由にご参加ください)を開催します。
- 5) 研究発表の中から、**優秀発表賞**を選定し、会誌「高分子」で紹介するとともに定時総会後の授賞式で表彰します。なお、受賞希望申請されたもののみが審査対象となります。
- 6) 予稿集は冊子体(A4判)になります。

参加登録要領

参加者(発表者および聴講者)は全員参加登録制とします。

[参加登録料(正会員及び法人会員[維持・賛助]所属の方)]

(消費税込)

	予約参加登録	当日登録(会期中)
企業	21,600円	27,000円
大学・官公庁	13,000円	18,400円
学生・フェロー 終身・ゴールド・シニア会員	5,400円	8,100円
名誉会員	無料	無料
予稿集事前送付	可: 送料 600円	不可

◆ポリマーカレッジにも参加される場合

(ポリマーカレッジ参加登録料含む)

(消費税込)

	予約参加登録	当日登録(会期中)
企業	32,400円	37,800円
大学・官公庁	19,500円	24,900円
学生・フェロー 終身・ゴールド・シニア会員	8,100円	10,800円
名誉会員	無料	無料
予稿集事前送付	可: 送料 800円	不可

※非会員の参加登録料は、上記金額に20,000円(学生の場合は10,000円)追加になります。

※参加資格に齟齬があった場合、会期後に精算させていただきますので、ご了承ください。

予約参加登録期間

・一般参加者(聴講者) 8/1~9/30(送金期限9/30)

10月1日(土)以降は当日、会場での登録となります。

キャンセル期限

一般参加者 9月30日(金)

※以降は、キャンセルのお申込があっても、予約参加登録料は返金できません。あらかじめご了承ください。

予約参加登録方法

①予約参加登録期間内にホームページから予約参加登録申込を行ってください。

・ご登録のe-mailに申込受付番号を付した受理通知が返信されます。

・受理通知が届かない場合は正しく登録されていない可能性があります。必ず下記宛にお問い合わせください。

②予約参加登録期間内に予約参加登録料をご送金ください。

・郵便局払込取扱票に①の申込受付番号を含む参加登録番号、参加者氏名、郵便番号、住所、電話番号、その他必要事項を記入し、郵便局からご送金ください。1人1枚使用のこと。郵便局払込取扱票の受領書を領収書にかえさせていただきます。原則として本会から別途領収書の発行は行いません。

③予約参加登録完了について

・予約参加登録期間内における上記①と②の受理をもって予約参加登録完了となります。(上記①②いずれかの場合は予約参加登録は無効、当日参加登録となります。)

・**予約参加登録完了者には10月下旬に参加証のご案内をE-mailにて送付いたします。**

連絡先 104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル
高分子学会 第25回ポリマー材料フォーラム係
電話 03-5540-3770, FAX 03-5540-3737
e-mail 25pmf@spsj.or.jp

第25回ポリマー材料フォーラム運営委員会

運営委員長 河合 道弘 (東亜合成)
副運営委員長 関 隆広 (名古屋大学大学院)

猪股克弘 (名古屋工業大学大学院)

Aセッション

SO 慶徳 簡夫 (三菱化学)
SO 浅沼 浩之 (名古屋大学大学院)
青井 啓悟 (名古屋大学大学院)
榎本 裕之 (日油)
田中 健太郎 (名古屋大学大学院)
樋口 真弘 (名古屋工業大学大学院)
堀 豊 (アイカ工業)

Bセッション

SO 森川 明彦 (JSR)
SO 伊藤 敬人 (三重大学大学院)
青木 純 (名古屋工業大学大学院)
小林 幸哉 (三洋化成工業)
杓水 祥一 (岐阜大学)
高橋 欽次 (名古屋市工業研究所)
永野 修作 (名古屋大学大学院)
山下 秀樹 (BASF ジャパン)

Cセッション

SO 小林 定之 (東レ)
SO 伊津野 真一 (豊橋技術科学大学大学院)
竹岡 敬和 (名古屋大学大学院)
田坂 茂 (静岡大学)
永田 謙二 (名古屋工業大学大学院)
中村 浩 (豊田中央研究所)
英 謙二 (信州大学大学院)
松崎 英男 (東亜合成)
横井 秀典 (メニコン)

Dセッション

SO 土井 亨 (東ソー)
SO 上垣外 正己 (名古屋大学大学院)
大谷 肇 (名古屋工業大学大学院)
佐藤 浩太郎 (名古屋大学大学院)
鈴木 将人 (名古屋工業大学大学院)
高木 幸治 (名古屋工業大学大学院)
中村 賢一 (東亜合成)
幅上 茂樹 (中部大学)
平野 敬祐 (日東電工)

招待講演 (講演 30分)

B, Dセッション 11月10日(木)

A, Cセッション 11月11日(金)

<11月10日(木)>

Bセッション (電気・光・情報・エネルギー関連材料)

- B-1 熱伝導性高分子複合材料の設計と開発
(名工大院工) 永田 謙二
- B-2 プリントド技術が拓くエレクトロニクスの未来
(阪大産研) 菅沼 克昭
- B-3 印刷技術による次世代白色有機EL照明素子の作製
(阪府産総研) 櫻井 芳昭
- B-4 光配向による機能性材料の創成とポリマーの力学解析
(東工大科技創生) 宍戸 厚
- B-5 フォトニクスポリマーの複屈折消去の最新動向
(慶應大院理工) 多加谷明広
- B-6 イオン交換膜を利用したスピンドルクロスオーバー錯体膜の開発とプロトンの流れの可視化
(豊田理研) 小島 憲道
- B-7 高分子イオニクス材料の開発と応用
(横国大院工) 渡邊 正義
- B-8 有機薄膜太陽電池の高効率化に向けた半導体ポリマーの開発
(理研) 尾坂 格

Dセッション (ポリマー材料の設計・合成・加工・解析)

- D-1 キラル高分子材料の新展開
(名大院工) 八島 栄次
- D-2 結晶性シクロオレフィンポリマー
(日本ゼオン) 早野 重孝
- D-3 ナノ空間を用いた高分子創製：一次構造制御からブレンド化まで
(京大院工) 植村 卓史
- D-4 クレーズを利用した高分子の機能化
(岐阜大工) 武野 明義
- D-5 タイヤ用ゴム材料の構造ダイナミクス研究と応用
(住友ゴム工業) 岸本 浩通
- D-6 ラジカル系紫外線硬化樹脂の暗反応解析と硬化過程の反応工学的モデル
(金沢大理工) 瀧 健太郎
- D-7 ポリマー材料分析のための高性能熱分解分析システムの開発～グローバルNo.1を目指すベンチャービジネスの挑戦
(フロンティア・ラボ) 渡辺 忠一
- D-8 プラスチック素材のナノファイバーの大量生産紡糸法とアプリケーション
(ゼタ) 高橋 光弘

<11月11日(金)>

Aセッション (環境・ライフサイエンス材料)

- A-1 高分子多糖類の特徴を活かした新しい高性能バイオプラスチック
(東大院農生命) 岩田 忠久
- A-2 自己組織性ペプチドを利用したスマート高分子材料の開発
(同志社大理工) 古賀 智之
- A-3 高分子ミセル医薬：その現状と将来展望/薬物・遺伝子を体内に運ぶナノ構造デバイス
(東大院工) 片岡 一則
- A-4 木材及び木材・プラスチック再生複合材(WPRC)成形加工技術の最前線
(京府大院生命環境) 古田 裕三
- A-5 自己集合性ペプチドナノファイバーハイドロゲルの開発
(メニコン) 横井 秀典
- A-6 オリゴ糖/ペプチドを用いたソフト界面によるウイルス検出法の開発
(慶應大理工) 佐藤 智典
- A-7 自己集合性ペプチドゲルの医学・医療応用
(岡山大院医歯薬) 成瀬 恵治
- A-8 生体高分子の構造と機能を操る高分子材料設計
(東工大生命理工) 丸山 厚

Cセッション (高性能・高機能材料)

- C-1 白と黒の微粒子を利用した角度依存性のない構造発色性材料の開発
(名大院工) 竹岡 敬和
- C-2 高分子半導体の光電荷生成と分子運動特性
(九大分子国際教育セ) 川口 大輔
- C-3 X線CTによるポリマーブレンドの構造解析
(京工織大材料化学) 西川 幸宏
- C-4 界面機能化ハイブリッド微粒子の開発と応用
(熊本大院自然) 高藤 誠
- C-5 バイオベース・スーパーエンジニアリングプラスチック
(北陸先端大院マテリアル) 金子 達雄
- C-6 自動車用途における炭素繊維複合材料の最近の進歩と今後の展開
(三菱レイヨン) 秋山 浩一
- C-7 MRJ複合材適用の狙いと開発状況
(三菱航空機) 小祝 弘道
- C-8 反応性高分子による高分子製品の高性能・高機能化
(住友化学) 森富 悟